

デザイン | 高橋 ゆう Takahashi, Yuu

グループテーマ | 気持ちを伝える

コロナ禍の影響で、大切な人と当たり前に出会っていたあの頃から一転、なかなか会えない遠い存在になってしまった。遠くなってしまったから、気持ちを伝えることも前に比べて減ってしまった気がする。「いつもありがとう。」「がんばってね。」伝えたい気持ちはたくさんあるのになあ。でもやっぱり、改めて言葉で伝えるのってムズカシイし、ハズカシイ。「言葉」を「贈り物」として伝えてみるのはどうだろう？靴下の贈り物。それは、贈った私と履いてくれるあなただけがわかる、特別なコミュニケーション。

個人テーマ | 花言葉

気持ちを花言葉で伝える。しかし、花言葉を花で贈ってしまうのもなんだかハズカシイままである。だから、身に付ける物の中でもさりげない存在になる靴下で、花言葉を伝える。そこで今回は、「hopeシリーズ」の展開を提案する。hopeシリーズは新しい環境に踏み出す人を応援するメッセージがコンセプト。希望という意味を持つと言っても、ニュアンスの違う様々な言葉が花にはつけられている。hopeシリーズの靴下を選ぶときは、贈る相手のことを思いながら、その時の気持ちに合ったニュアンスの花言葉を選んで欲しい。また、普段は花束として贈らないが、靴下だからこそ贈ることのできる花をモチーフとしている。今回製品化するにあたり選んだのは、寒い環境の中で春に希望を託して咲く様子から「希望」という言葉を持つスノードロップである。デザインはデフォルメしたスノードロップを大きく配置することで、履いているときや遠くから見るときには何が描かれているのかわからないが、手に取るとわかるようになっている。そうすることで、贈る人と贈られる人だけがメッセージを理解することができ、二人だけのコミュニケーションへとつながる仕組みとなっている。女性だけでなく、男性でも履ける新しい花柄として、婦人と紳士での展開を想定する。

